

報道各位

TOKYO FM、デジタルラジオ・テレマティックス・非接触 IC 決済「QUICPayTM」を融合し 車内における「超流通」システムを実現するサービスモデルの共同開発実験を発表

TOKYO FM は、(3セグ)デジタルラジオのデータ放送を使って、車載オーディオ機器等へのコンテンツ配信と、それに付随する「非接触 IC 決済」を組み合わせたシステム、またそれを活用した事業モデルの共同開発実験を発表致します。

デジタルラジオを使えば、データ放送の帯域を、一斉同報により、データをダウンロードさせる、流通経路として利用することができます。自動車などの移動体に通信システムを組み合わせて、リアルタイムに情報サービスを提供する「テレマティックス」は、「自動車の IT 化」とも評されるもので、リアルタイムの交通情報やナビゲーション、盗難時の自動通報、故障時の工場への連絡、近隣の店舗案内、音声認識など様々なサービスが予定されています。この様々な情報の配信部分を、デジタルラジオを使うことにより、よりローコストで効率よく代行できることを実証します。それに加え、デジタルラジオでデータやコンテンツ等の購入する際に、非接触 IC 型決済を付加する事で、そのサービスを現実のビジネスとして共同開発するものです。

そもそもラジオと親和性が高い自動車において、デジタルラジオの特性を生かすことによって、利便性やエンターテインメント性を向上する次世代インフラを目指しております。

TOKYO FM は、株式会社ジェーシービー・凸版印刷株式会社・株式会社フェイスと共同で、上記システム及びサービスのイメージを具現化したデモ機器を開発しました。

10月22日～11月6日幕張メッセで一般公開される「第39回東京モーターショー - 乗用車・二輪車 - (2005年)」ジェーシービー-QUICPay ブースで展示する予定です。

このデモは、株式会社フェイスが、06年度内にもサービススタートを検討している、音楽コンテンツソリューション、すなわち、主に車内におけるデジタルラジオ放送の番組と連動し、気に入った楽曲をその場でダウンロードし、かつ車内のその場で決済する事が出来るサービス等を実現しております。

TOKYO FM では今後も同サービスコンセプトに賛同いただける企業の実験参画とサービス提供企業を募集していくと共にデジタルラジオ・テレマティックス・非接触 IC 決済の連携をさらに深めた機器の開発、今後普及が見込まれるデジタルラジオインフラを活用した様々なサービスを提供する仕組み作りとサービス開発を推進していきます。

今回の共同実験における各社の位置づけ

- ・ TOKYO FM: デジタルラジオによる、一斉同報型ダウンロードインフラ活用の検討
- ・ 株式会社ジェーシービー: 非接触 IC 決済スキーム「QUICPay」活用の検討
- ・ 凸版印刷株式会社: 非接触 IC カード活用のサービスモデルの検討
- ・ 株式会社フェイス: 音楽コンテンツソリューションの提供及びサービスモデルの検討

コンセプトモデルデモの概要は別紙画面遷移の写真をご確認ください

デモンストレーションの期間と場所

「第39回東京モーターショー - 乗用車・二輪車 - (2005年)」

期間 10月22日～11月6日 幕張メッセ

JCB QUICPay ブース

デジタルラジオについて

デジタルラジオは、現在実用化試験放送を実施中。2006年のスタートに向けて関係者が取組みを進めている。

TOKYO FMでは、以下のサービス展開を目標として積極的取組みを推進中。

- ・ 東京・大阪・名古屋を初めとして2008年には全国9都市、2011年には全国の90%以上の世帯カバー率を目指して普及を推進。
- ・ 携帯電話、カーナビなどの車載機器、PCカード、携帯型音楽プレーヤー、ブロードバンド放送用セットトップボックス、デジタルテレビ、PDA、冷蔵庫などの家電、電子文具等多彩な受信機の展開を予定。
- ・ 車の中は、最良の音楽聴取環境。
- ・ 走行中は音声中心のコンテンツとして楽しむことができ、運転しながらでも安全であるため、車との親和性が抜群。
- ・ ハードディスク付カーナビの一層の普及により、音楽を中心としたコンテンツの蓄積が可能。
- ・ デジタルラジオのデータ放送帯域は、地デジ1セグテレビの10倍以上も使うことが可能。
- ・ これらの特長を持つデジタルラジオに今後普及が予想される非接触IC決済を組み合わせる事でコンテンツやサービスの所謂「超流通」システムによる販売市場を創造していく。

ジェーシービー 「QUICPay (クイックペイ)」について

JCBが2005年4月4日から開始した新決済サービスで「Quick&Useful IC Payment」の略です。「QUICPay」は事前に電子バリューなどのチャージを行う必要なく、ポストペイ(後払い)方式でスピーディーなクレジット決済を行うことができます。クレジットカード保有者が、「QUICPay」サービスにお申し込みいただくと、ご指定のクレジットカードのご利用限度額の一部を非接触ICカードで別管理でき、オフラインにてスピーディーかつ簡便な決済が実現されます。

「QUICPay」でのご利用分は、すでにお持ちのクレジットカードと合算され、後日請求されるため、ご利用者にとってはポイントやマイル等クレジットカードに付帯するサービスもそのまま享受できます。現在、NTTドコモのiモード^RFeliCa^Rサービスおよびau(KDDI)のEZ FeliCa サービスにJCBのサービスの専用アプリケーションをダウンロードすることにより「QUICPay モバイル」としても、本サービスをご利用いただくことができます。

株式会社ジェーシービーは社団法人日本自動車工業会と提携し、2005年10月22日(土)より11月6日(日)まで開催される第39回東京モーターショー - 乗用車・二輪車 - (2005年)(以下東京モーターショー)の公式記念カードとして、汎用非接触IC決済サービス「QUICPay (クイックペイ)」を搭載した「TOKYO MOTOR SHOW / JCB カード」を、1万枚限定発行することを決定しております。

本カードは、会場内のJCB QUICPay ブースで入会を受け付けております。

(カードは11月6日以降の発送となります)

お問い合わせ先：T O K Y O F M編成部 広報担当・林 tel.03-3221-0080